

ワールドバーin飛騨高山

主催: 認定NPO法人まちづくりスポット
開催日: 5月4日(水・祝)

約2年ぶりの開催になったワールド・バー。今回は防災カードゲーム「クロスロード」を使い、災害時の行動について考える時間となりました。インターンシップ生の陳さんが考えた多文化共生の視点からの問題もあり、生活習慣や価値観など一人一人の受け止め方の違いを知ることで「そういった考え方もある」ことに気づくことが出来ました。



※クロスロードとは、カードを用いたゲーム形式による防災教育教材のこと。ゲームの参加者は、カードに書かれた事例を自らの問題として考え、YESかNOかで自分の考えを示すとともに、参加者同士が意見交換を行いながら、ゲームを進めていく。

報告会&陳さんインターンシップ終了

主催: 認定NPO法人まちづくりスポット
開催日: 5月22日(日) 参加者: 8名

2022年2月から5月の期間で20日間のインターンシップに取り組んだ、中国からの留学生「陳韻雯(ちんいんぶん)」さんの「岐阜県飛騨地域の高山市で災害が起きた時の在住外国人のネットワークづくり」プロジェクト成果報告会が高山市民文化会館で開催されました。

報告会では、陳さんが4カ月のインターンシップ期間で日本に起こる災害や防災に関する知識、日本の制度や災害支援について留学生の視点から学んだ事を報告し、在日外国人や外国人支援にあたる日本人に行ったヒアリング調査を基に、自らの考えを発表しました。

その後、高山市役所の海外戦略課永田氏より高山市の在住外国人への支援について報告がありました。

すえひろ防災ミーティング

共催: NPO法人すえひろ/認定NPO法人まちづくりスポット
開催日: 5月8日(日) 参加者: 15名

災害時要配慮者の視点で防災について考える「すえひろオンラインde防災ミーティング」。第3回目の「多文化共生編」はオンラインとまちスポ飛騨高山の現地を使った初のハイブリット開催。災害時誰ひとり取り残さない為に、平時の今だからこそ出来ることを話し合いました。「普段のつながりが有事の支えになる」そんな意見が出ていました。



インターンシップを通じて学んだ「防災教育」の大切さを伝える陳さん。今後は率先して災害や防災の知識を知人や友人に伝えていきたいという思いがあること、また、災害ボランティアとして有事の際には中国語・英語・日本語を話すことが出来るスキルを活かし被災者支援にあたりたいと話していました。

報告会の様子をまちスポYouTube番組にて見ることが出来ますのでぜひご視聴ください。

最後に、インターンシップに取り組んだ感想を笑顔で話してくれた陳さん。20日間ありがとうございました。



※インターンシップ受け入れは公益信託 アジア・コミュニティ・トラスト 特別基金「アジア留学生等支援基金」アジア留学生インターン受け入れ助成プログラムの採択を受け実施いたしました。



充電旅中の
出川のっちゃんに遭遇!
田辺



最近
寄せ植えにはまっています
加藤



キャンプに行きたい!
五十嵐

5月のホームページ更新

<http://machispo.org>



さるぼぼコイン クレジットでの 賛助会員入会が 可能になりました!

詳しくはこちらをご覧ください! <http://machispo.org/donation>

活動を応援して下さる方を募集しています。

- 個人年会費 1口 ¥3,000
- 法人年会費 1口 ¥5,000

納入先

郵便振替 00840-9-183216 特定非営利活動法人まちづくりスポット
飛騨信用組合 松泰寺支店(普) 0793442 特定非営利活動法人まちづくりスポット
高山信用金庫 駅西支店(普) 0166788 特定非営利活動法人まちづくりスポット



会報1号の編集者
中田久美子さん(旧姓:谷前)
より、メッセージを
頂きました!

まちスポ会報の歩み

祝・100号!!

会報100号目の発行にあたり



いつも当法人の会報を読んでいただきありがとうございます。

早いもので100号目! 2013年2月に第1号発行からこれまで、たくさんの方にご支援、ご利用いただいたお陰でここまで続けて来られたのだと感謝しています。

第1号には、飛騨地域で活動するNPO法人の「ポスター展」開催の様子を掲載しました。このポスター展では32団体に協力いただき、NPOの存在と活動を地域の方に周知することを目的に、OPENイベントとして開催しました。2012年8月にまちスポスタッフになった私は、竹内代表理事と飛騨地域のNPO法人を訪問し、団体の活動や現状を伺ったり、ポスター展の協力のお願

いと交流スペースの案内をして廻ったのが最初の仕事でした。それまで、NPOという言葉すら無縁だった私は、企業とは違った視点の働き方に毎日が楽しくイキイキとしていました。久しぶりに会った友人からは「今とても目がキラキラしてるね」と言われる程でした。あれから10年。現在は、出産&育児を機に立場を変え、子育てをしながらまちスポの活動に関わっています。コロナ禍の影響により、良いことも悪いこともあります。地域の大切さを思い出させてくれ、まちスポ飛騨高山がこの地域になくはならない存在になっていると感じています。今後も会報を通じて活動を報告していきますので、ぜひ皆さまに読んでいただけたら幸いです。

これまでも.....これからも

まちスポ会報の記事に関わってくれているライターたちからもお祝いのメッセージをいただきました!!

大志多恵子



祝100号! 初めて書かせて頂いた方とその後ご縁があったり、色々な分野の方々と繋がったり、不思議なご縁に感謝です。「読みやすかったよ!」が最高に嬉しいほめ言葉です。これからも、よろしくお祈りします!

ゆっきー



元々、記事にすることが好きだった私は、お誘いに迷いはありませんでした。迷ったり悩んだりしながらも丁寧に助言していただいたことで、インタビューさせていただいた方により近付けた気がします。最近は、職場でバンド活動もしており、音楽を満喫しています。まだまだ子どもも小さいので、自分の時間は限られていますが、今後も経験したことがないことも経験しながら、楽しく過ごしていきたいと思えます。

田中晃子



100号発行おめでとうございます。起業一年目にまちスポさんにお世話になり助けていただきました。それから5年。今も活動を続けていられます。有難いです。今後も楽しくて地域が元気になる活動を続けて行きたいです。

林 巳穂



定年で職を退き、自分が社会の一員でなくなったような寂しさを感じていた頃、「飛び出せ市民活動」の記事を書かせていただくことになりました。様々な思いや願いを持って地域で活動する方々との出会いは、限られた世界しか知らなかった私に、地域や人との繋がりの中にこそ「社会生活」があるのだと教えてくれました。貴重な体験と学びの機会を与えてくれた「会報まちスポ」に感謝!

比留木恵子



100号おめでとうございます!記事を書かせて頂き、この町の魅力を再発見できました!

総曲輪レガートスクエア協議会

まちスポとやま

令和4年度総会

まちスポとやまが事務局を務める総曲輪レガートスクエア協議会の令和4年度総会が5月16日に開催されました。総会は議決権を持つ正会員が集まって、団体の活動方針を決める大切な会議です。協議会を構成する富山市、大和リース株式会社富山支店をはじめ8団体から計14名の出席がありました。昨年度は、オンラインと対面でのハイブリッド開催でしたが、今年度は対面のみでの開催が叶いました。無事、昨年度の事業報告と決算報告、今年度の事業案、予算案が承認されました。

開催日:2022年5月16日(月)10:30~11:30
会場:富山市まちなか総合ケアセンター・地域連携室
参加者:14名

2017年4月に設立した総曲輪レガートスクエアも5周年を迎えます。今後も健康・医療・福祉の活動拠点として機能していくように精進してまいります。



総曲輪レガートスクエア官民連携事業

初夏のガーデンづくり

まちスポとやま

普段から総曲輪レガートスクエアを利用している園芸好きの市民(グリーンボランティアとして登録)と地域のグリーンキーパーが参加し、総曲輪レガートスクエア内の花壇「コミュニティガーデン」に花苗を植え込みました。花苗は、富山市の公園緑地課から配布を受け、夏にたくさんの花を咲かせる植物がきれいに並びました。暑い日になりましたが、参加者は「好きな土いじりを、みなさんと笑いながらできて楽しかった」「他の植栽についても、意見交換ができてうれしかった」と話していました。次回はラベンダーの切り出しを予定。今後もコミュニティガーデンを定期的な市民の交流の場としていきたいです。

開催日:2022年5月30日(月)13:00~14:00
会場:総曲輪レガートスクエア コミュニティガーデン
参加者:10名



感謝!! 2021年度募金箱回収のご報告

今年度は14か所の事業所の方に設置のご協力をいただき、総額22,802円が集まりました。ご協力くださったすべての皆様に感謝申し上げます。昨年度に引き続きコロナ等でまだまだ大変な中、皆様の温かいお気持ち受け取らせていただき心も温くなりました。この募金は、まちスポ飛騨高山助成金をはじめ地域貢献活動を頑張る方々を支援するために大切にさせていただきます。今後とも一層のご支援賜りますよう、よろしくお願いいたします。

2021年度募金ご協力のお礼とご報告

地域の事業所に設置のご協力をいただいております。

総額 **22,802円**



ご協力くださったすべての皆様に感謝申し上げます。この募金は、まちスポ飛騨高山助成金をはじめ、地域貢献活動を頑張る方々を支援するために大切にさせていただきます。今後とも一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

2021年3月31日
認定NPO法人まちづくりスポット



まちスポでは、募金箱の設置店を募っています。一人一人の力はわずかでも多くの方のご協力が大きな力となって地域の未来を築きます。さるばるコインでも寄付ができるようになりました。詳細は、まちスポ飛騨高山までお問合せください。

みんなの交流スペースイベント // まちスポ10周年プロジェクト

まちスポ飛騨高山

主催:まちスポ飛騨高山10周年実行委員会

やんちゃな子ども達のワークショップ

共催:やってみよう展実行委員会/
認定NPO法人まちづくりスポット
開催日:2022年5月7日(土)10:30~13:30
来場者:46名

さわやかな青空のもと、窓を全部開け放った交流スペースで開催されたみんなのまちスポ10周年プロジェクト「やんちゃな子ども達のワークショップ」では、GWの思い出で作りにと11名の親子が参加され世界に一つの作品を作っていました。3種類の作品を作れるブースがあり、出来た作品を大切に笑顔で持ち帰る子どもたちの姿が印象的でした。



Komorebiと一緒に Think forest! ~ 森の整備の説明会 ~

共催:komorebi/認定NPO法人まちづくりスポット
開催日:2022年5月8日(日)10:00~11:30 参加者:7名

活動のキャッチコピーは「森で健康」「森と健康」「森も健康」。活動3年目のkomorebiが次のステップへ進む仲間を募るためみんなのまちスポ10周年プロジェクト「komorebi活動説明会」を開催しました。

今までの取り組みを伝えながら、これから整備していく様子や関わる人の思いをふまえた今後の取り組みについて説明されていました。



福祉のお仕事フェアin飛騨地域

主催:岐阜県社会福祉協議会福祉人材総合センター
開催日:2022年5月21日(土)13:00~16:00
参加者:11名

福祉の現場で働きたい人や福祉に関心がある人を対象にした就職相談イベントが岐阜県と社会福祉法人岐阜県社会福祉協議会の共催で開催されました。飛騨地域に拠点を置く飛騨慈光会と清徳会が出店し、高齢、障がい、児童福祉分野

の求人を紹介したほか、県社協のキャリア支援専門員が仕事や資格などの相談に対応しました。オンラインとの同時開催で、転職を考えている方や、未経験の方など11名が参加されました。参加者からは、「気軽に参加できてよかった」との感想がありました。



第7回 スキマ研究会

まちスポ飛騨高山

舞い上がれ 社会を変える みんなの力 休眠預金活用事業

7回目の今回は、「スタートアップピッチin飛騨高山」と題して、全国で活躍されているスタートアップ企業の加藤史子さん(WAmazing株式会社 代表取締役CEO)、神谷知愛さん(株式会社GINKAN 代表取締役)、野崎良博さん(株式会社ビーブリッジ CEO)、高原幸一郎さん(株式会社NearMe CEO)、佐別当隆志さん(株式会社アドレス 代表取締役社長)が登壇し飛騨・高山地域の課題解決や地域の魅力向上をテーマにプレゼンしていただきました。飛騨・高山地域における地域課題や地域資源とスタートアッ

プをマッチングし地域の発展を目指した内容で様々な事業の視点から新しい地域の在り方をお話いただきました。今回は参加数過去最多で地域外からの参加もありました。地域住民だけでなく、参加した方も飛騨・高山地域の関係人口となり地域課題について共に考え、オンライン参加者も含めて熱気に溢れた会場となりました。

